

自主自律

Ad : 〒844-0011 佐賀県西松浦郡有田町岩谷川内3-6-1
Tel : 0955-43-2291 FAX : 0955-43-4346
E-mail : arita-j@education.saga.jp
HP : <https://www.education.saga.jp/hp/arita-j/>

学校教育目標

郷土を愛し、未来を切り拓く

健やかな体と豊かな人間性・創造性を持つ生徒の育成

～ 第74回 有田中学校体育大会を盛大に開催しました！ ～

第74回有田中学校体育大会を5月15日(日)に盛大に開催いたしました。大会直前に雨が集中し、応援練習や競技の練習に支障が出ましたが、生徒と職員の頑張りでどうにか踏ん張りました。総練習も体育館で行いましたが、集中して頑張れた2週間でした。当日は、概ね曇りでしたが、雨の心配がなくスムーズに進行ができてよかったです。各分団のパネルも、限られた期間の中で、大変、力強いパネルができあがり、体育大会に花を添えてくれました。3年生が最初から最後までこの大会を大いに盛り上げ、心の底から楽しんでいる様子を見て、有田っ子の素晴らしさに感動しました。今年度の体育大会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のための規模縮小、団体種目中心の午前中開催となりましたが、内容は十分見応えのあるものでした。

最終結果は、黄分団が総合優勝、応援合戦の最優秀賞は黄分団、パネルの最優秀賞は赤分団となりました。なんと、結果は昨年と全く同じとなりましたが、全分団本当に頑張りました。



青分団の応援



黄分団の応援



赤分団の応援



青分団のパネル



黄分団のパネル



赤分団のパネル

～ 中体連まであと1ヶ月、勝負の6月に突入！ ～

6月2日(木)の全校集会で、以下のような話を生徒にしました。

「中体連や吹奏楽コンクールなどでいい結果を出すために大切なことは何ですか？」について、2つのことを話しました。

大切なことの1つ目、それは「いい準備をすること」です。あと1ヶ月、きちんと食事をとり、精神面・技術面・体力面を最高の状態に持って行くこと、これがとても重要です。

校長の私は、44年前の国見中学校3年生の夏に中体連を迎えようとしていました。家庭の事情で朝食を摂る習慣がなかったことや朝の5時から大会当日も新聞配達をしていて、大切な中体連野球大会の準決勝で疲れていたためかめまいが襲い、ふらっとしたその時にこの試合で初めて打球が自分に飛んできたこと。その時エラーをして落球したこと。それによってチームが逆転され、残り1回しか攻撃がない中、みんなへの申し訳なさ自分への怒りで下しか向けなかったこと。

しかし、その後に奇跡がおこり、私の代打で出たYくんが起死回生の二塁打を打ち、逆転で勝ったこと。その後は優勝はしたものの、いい準備ができていなかったことを今でも後悔していること、代打に出たYくんがものすごい努力をして、いい準備をしていたことを後で知り、感謝とともに教訓を得たことを話し、中体連に向けていい準備をして大会を迎えてほしいと伝えました。

2つ目は、「緊張することはコンプレックスではなく、大きな力を発揮するためには大切なことである」についてです。過去や現在スポーツで活躍している人(イチロー、大谷翔平、松山英樹、佐々木朗希選手など)は、みんな恥ずかしがり屋で緊張しやすいタイプといわれています。それでも、あれだけの成績を残すのは自分が緊張していることを認め、うまくアドレナリンをパワーに変えてプレーしているからです。

私の中学3年時に、陸上中体連県大会で出会ったHくんは、どう見ても緊張している様子の大きな体の選手でした。(なぜか小さく見えました。)自信なさそうにしていたのにいざ競技が始まると、砲丸投げで16m47cmの日本中学生新記録を投げ、その後、これも驚いたのですが100mにも出ていて、その100mも11秒00で優勝しました。今年の高校総体100mの優勝タイムが10秒87を考えると、ものすごい記録であり、ものすごい中学生でした。これからもわかるように、緊張することは悪いことばかりではなく、自分が感じたことのないすごいパワーを出すチャンスでもあるのです。大会まで1ヶ月ちょっと緊張やプレッシャーを素直に認めてパワーに変え、その上で自分らしいプレーをしてほしいものです。

～ 人権講話(先生方の人権にまつわるいい話)～ 中野勝則先生編

5月26日の朝の時間に中野勝則先生による人権講話をリモートで開催しました。テーマは、「出会い」でした。最初の出会いである両親・家族に始まり、学校では友達や先生、地域の人々、将来結婚すれば結婚相手、少し危険な香りがするSNSでの出会いなどについても話をされました。

コロナ禍でも自分から積極的にいろいろなところへ行き、活動に参加してほしい。周りの人から声をかけてもらい、かわいがられる優しい人になってほしい。いろいろな出会いが、自分を豊かにし、幸せにしてくれると思うという内容でした。

最後に、中野先生はまとめとして、「出会いを大切にできる人になってほしい、出会いには全てに何かしらの意味がある。これからも多くの出会いをし、多くの人と接し、話をしたり交流したりしてほしい。」と結ばれました。

※ 有田中学校ホームページ(<https://www.education.saga.jp/hp/arita-j/>)に「学校だより」をアップしています。写真やイラストなどカラーで載っていますので、是非ともご覧ください。

※6月行事については、学級通信等でご確認ください。